

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 オルオルネクストかべ

公表日 2026年3月1日

利用児童数 36人

回収数 23人

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	4		2	子ども達の体格がまちまちなので、もう少し広いほうがいいのか・・・と思います。	基準の面積と基準の児童人数となっております。児童様が安心して活動できるよう室内は構造化しております。遊びやプログラム活動などの場面に合わせ、机の配置変更、パーテーションを使用し、活動スペースが十分に確保できるよう取り組んでおります。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	22	1				員や保育士等の専門職(有資格者)の職員が配置されています。個別度合いにより児童様が安全に過ごせるよう職員の配置数を増やしながら支援をさせて頂いています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23					室内は床マットの色を変え、行動する場所を児童様が把握しやすいよう構造化しております。活動予定は視覚的に理解しやすいようホワイトボードでスケジュール化し掲示しています。入り口に手すりやスロープ滑り止めマットを設置し、安全に配慮しております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23					集団で活動をしているため日々の清掃の他にも玩具や送迎車内などはアルコール消毒をして感染症対策に取り組んでいます。室内はこまめに換気を行い、湿度や乾燥、室内温度を調整しながら心地よく過ごせる環境整備に努めています。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23					保護者様との面談や送迎時の引き継ぎなどから児童様の様子を聞き取らせて頂き、児童様の課題に合わせて支援目標を設定し支援に取り組んでいます。日々の活動においても児童様の様子を見ながら課題を分析し、専門的な視点で支援を行っています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23					事業所が公表している支援プログラムに基づいて支援しています。実際に提供している支援プログラムが変更になる場合は事前に保護者様へご連絡させて頂いております。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23					児童様を支援する上で、保護者様と半年に1回の面談を行い子どもと保護者様のニーズや課題の確認をさせて頂いております。面談の際は保護者様の悩みや支援の方向性、発達段階の共有をお聞きしながら分析し、サービス計画の作成に努めております。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	1				令和6年4月より、支援計画に本人支援、家族支援、移行支援の支援内容を記載させて頂いております。支援内容を面談時にお話しさせて頂き、保護者様に確認、同意を得ながら支援を行っております。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22	1				本人支援として、個別支援計画の明確化と目標の設定を行い、特性や状況に応じた適切な支援を行っています。家族支援として、保護者様への情報共有と相談・連携・家庭での支援や対応方法をサポートを行っています。移行支援として将来を見据えた計画の設定や必要な準備、他の支援機関との連携、移行進捗の確認と定期的な計画の修正を行っています。今後も放課後等デイサービス計画に沿った支援に努めます。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	1				平日は日替わりのプログラムを提供しています。提供プログラムは曜日ごとで固定されていますが、毎回同じ内容にならないよう従業員で振り廻りを行いながら児童様の発達に合わせ、内容を設定させて頂いております。土曜日や学校休校期間は調理実習やお買い物体験、外出体験など児童様に様々な体験や活動をして頂き、生活の中でスキルとして役立たせられるよう活動を設定しています。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	22				1	数多くの交流は難しい面もあると思いますがこれからも期待したいです。	毎週火曜日に児童児童との交流プログラムを実施しています。関わりやすいようアナログゲーム活動やレクリエーション活動を取り入れながら交流の機会を設けています。屋外活動では、近隣の公園で地域のお子様と積極的に関わり、一緒に遊びながら交流する機会を設けています。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22	1				見学時や契約時に支援の内容や利用者負担についてご理解いただけるように説明しています。今後もわかりやすく丁寧な説明をするよう努めます。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23					定期的に保護者様と面談を行い、個別支援計画を示しながら個々の特性と成長段階、支援目標の進捗や見直しについて説明しております。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	2		2	・少しずつ機会が増えていると思います。 ・予定が合わずまだ参加したことないですが次回は参加したいです。	半年に一度、保護者様同士の連携を目的として茶話会や親子体験を実施しております。令和8年3月の茶話会にて保護者様向けに障害特性や支援方法について研修を行う予定です。保護者様同士が集まり、児童様の様子を見たり、一緒に体験して頂く機会を設けながら、ご家族の皆様と共に支援をしていけるよう努めます。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	23					子供から出来事を教えてくれる事がないので放デイからの様子や内容が情報となって助かります。	状況をお伝えさせて頂いております。児童様を支援する上で保護者様とお子様の健康や発達状況の共通理解に取り組むことを大切にしています。今後も児童様の状況をお伝えしながら共通理解に努めます。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	1	1	送迎時は先生方もご多忙でなかなかお話できる機会がないので、もう少しこまめに面談をしていただくと安心できるかと思えます。 ・入ったばかりで面談がこれからのので。	半年に一度保護者様と面談を行っています。面談以外にも連絡帳に記入して頂いたご相談や、お電話や送迎時のご相談等も対応しています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23				児童や保護者様の困りごとや悩み、不安や心配事等に寄り添い、共感しあいながらサポートが出来るよう努めています。また、その内容を職員間でも共有し、共感を持った支援、療育が出来るよう取り組んでいます。半年に一度、保護者様同士の連携を目的として茶話	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	18	1	4	保護者会では色々なお話を聞けて参考になります。兄弟同士の交流は難しい面もあると思いますが新しい支援にて交流が増えることを期待したいです。	半年に一度、保護者様同士の連携を目的として茶話会や事業所公開を実施しています。親子レクリエーションやオルオル体験のイベントも実施し、保護者様のみではなく、ご家族の皆様も参加して頂き、ご兄弟同士でも交流し頂ける機会を設けました。今後もご家族の皆様と交流する場を設け、ご家族への	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22			1	定期面談以外でも、悩みや疑問にすぐに対応して頂けます。	児童やご家族のご相談に対応できるよう個別の面談を設けています。また、定期的に保護者様と面談を行うとともに、送迎時の対応や電話での相談等の対応もしています。面談の際や連絡帳等いつでも相談を受け付けている旨をご説明しています
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23					緊急時のLINEを活用し、活動内容はホームページに掲載しています。その他に保護者様へサービス提供記録にて児童の様子をお伝えしております。保護者様の混乱がないよう、専門的な話は児童発達支援管理責任者が個別で対応し、その日の様子については送迎時の各指導員からお伝えさせて頂いています。今後も保護者様との意思疎通が図れるよう情報
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	22			1	・利用日は帰宅後すぐに写真つきのコメントが読めるので、とても分かりやすいです。 ・毎回活動報告の写真とコメントがいただけて、お便りもハグより配信されるので助かっています。	日々の支援、活動の様子が伝わるように随時ホームページで活動内容を配信しています。また定期的に児童様の写真をお渡しして、事業所で過ごしている様子を知って頂けるよう情報発信をしています。自己評価については集計後にホームページに公表しており、保護者様へ公開した旨をお伝えしております
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23					ホームページの活動情報は児童様の名前や顔が公開されないよう写真を加工し、個人情報に十分注意をしております。職員にも個人情報の取扱いに留意するよう周知しています。今後も法令を遵守しながら個人情報の保護が保てるよう留意していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	2	1		事業所入口が路上に面しているため不審者に対しての防犯対策として入口の鍵は常に施錠しています。感染症対策や緊急時対応を各委員会にて職員へ研修をしたり安全計画・防災マニュアルを周知し、発生を想定して訓練に取り組んでいます。保護者様には契約時にご説明していますが、更なる情報周知が図れるよう活動記録等にも記載しながら取り組んでおります。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	1			消防法の基準通り、定期的に児童様と一緒に避難訓練を実施しています。避難訓練だけでなく、停電時の体験も取り入れ、様々な事態を想定し訓練をしています。職員は救命講習も受講しております。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	2			児童様の安全を第一に考え、適正な職員人数を配置し支援しています。安全を確保するためにヒヤリハットを活用し、職員へ周知し未然に防げるよう改善を図る取り組みをしています。計画については保護者様に情報周知が図れるよう努めます。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22			1	事故などが起きたことが無いのでわかりません。	事業所で事故等が発生した場合は速やかに保護者様や必要であれば医療機関へご連絡させて頂いています。発生した際の状況や時間、対処方法などの詳細もご説明させて頂いています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	23				・行きたくないと言ったり、行き渋りもなくなりました。 ・先生方との信頼感を築けているので、どの先生でも安心してきている様子が見られます。 ・安心して通所するので事業所でも素の姿が出ているのを感じます。 ・安心できる場所で活動できて安心しています。いつもありがとうございます。	児童様が安心して通えるよう構造化、視覚的なスケジュール提示、過ごしやすい環境整備、指導員と他児童との関係構築に努めています。活動前のルール提示や、振り返り等も働きかけながら安心に繋がるよう工夫しています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	23				アナログゲームの日も運動の日も楽しみにしています。アートも好きなように作れるので楽しかったですと言っていました。 ・様々なプログラム活動を組んでいただいているので、どの日に行くにも楽しみにしています。 ・毎回楽しみにしています。特に土曜日のイベントの時などは楽しみなようです。	児童様が楽しく通えることから支援がスタートすると考えております。そのため児童様の興味関心を取り入れながら様々なプログラム活動、イベント体験を行っています。活動や他者との関わりを通して感じた気持ちを大切に、児童様の発達をサポートが出来るよう心がけております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	23				気持ちの切り替えが上手になったり、自分の気持ちを言えるようになってきました。まだ支援が必要な部分が多ありますが、これからも利用させていただきたいと思えます。 ・日々の支援大変感謝しております。子ども達のことを第一に考えてくださる思いがよく伝わります。土曜日は様々なイベントを用意してくださった！と子どもはいつも言っています。 ・いつも親子共に助けて頂いています。オルオルのおかげで学校生活も充実しています。	いつもオルオルネクストかへの運営・支援へご理解とご協力を頂きありがとうございます。保護者様と共に児童様の課題や成長と向き合いながら支援をさせて頂いております。児童様の苦手な取り組みには丁寧にサポートしながら、苦手なままにせず、チャレンジする気持ちに寄り添い意欲へと繋げられるよう取り組んでいます。また児童様やご家族の皆様への悩みや不安等にも寄り添い、共有させて頂きながら今後も質の高い療育に努めて参ります。